令和2年度　福島県立本宮高等学校　学校経営・運営ビジョン

ココで創ろう 君のミライ

学校教育目標

自らの人生を切り拓く力と
よりよい社会を創る力を持った
人間の育成

本校創立１０６年目となる令和２年度は、世界的に猛威を振るう感染症である新型コロナウイルスに立ち向かい、それを終息させるための戦いの年となるかもしれません。本校の歴史を顧みると、大きな試練や難しい難局を、その時々の教職員や生徒、保護者や地域の皆様方の支えやご尽力により乗り切ってきました。そうした本校の取組は、まさにしなやかなレジリエンス（逆境や困難などに直面した際の「ストレス耐性」「折れない心」などの意味）を持った組織であることの証であるとも言えます。これからの時代を生き抜く生徒にとって、予想できない困難な課題に果敢に挑戦し、地域等で活躍できるレジリエンスを持った力を身に付けることは重要です。このような力を身につけさせるためには、学校教育目標の達成を目指す教育活動の展開が、全教職員に求められています。そのために、私たち本宮高校の全教職員は、「ココで創ろう　君のミライ」を合い言葉にして、以下のことを行動指針としてまいります。

- □　未来を展望した教育課程を整備し、授業の質的改善に努めます。
- □　一人一人の良さを引き出し伸ばす指導を行います。
- □　新しい学校づくりに挑戦する姿勢を持ち続けます。

校長　阿部洋己

目指す学校像

**地域社会から学び、社会的、職業的自立に必要な能力を身に付け、
地域や社会を支える人材へと成長できる学校（キャリア指導推進校）**
（普通科：就職・進学など幅広い進路実現／情報会計科：専門性と資格を活かした進路実現）

→ **地域づくりへの参加をとおして生徒が成長する学校**

目標達成のために身に付ける８つの資質・能力

★令和２年度の重点事項

真
- 各教科の学力（基礎・基本及び専門性）
- 主体的に考え、判断し、行動する力
- 情報を収集し、分析する力
- ★自分の考えを表現・発信する力

結
- 他者を尊重し、協働する力
- ★地域や社会に貢献する姿勢

身
- 自他の心身を大切にする力
- 自己を管理する力・礼儀

手だて

★令和２年度の重点事項　☆本年度の教育活動の取組　〇学校改革への取組

★地域づくりや地域課題解決に取り組み、地域社会から学ぶ機会を増やします。　**真結身**

★キャリア教育（社会の一員としての役割を果たし、社会的・職業的に自立して生きるための力をつける教育）を系統的に行います。(本高未来フィールド（仮）)　**真結身**

☆学校行事、生徒会活動、地域での活動等、学校生活全体で、生徒が主体的、能動的に活動できる機会を増やします。　**真結身**

★「総合的な学習の時間」（３年）、「総合的な探究の時間」（１～２年）における学習活動を教科・科目と系統付けながら充実させます。　**真結身**

☆各教科・科目の基礎的な学力と見方・考え方（物事を多様な視点でとらえる力）が身に付く授業を行います。　**真結**

★情報を読み取る力や表現力を高めるための活動を授業等で充実させます。　**真結**

★アクティブ・ラーニングの視点や体験的な学習をより積極的に授業に取り入れます。　**真結**

【１年】
基礎学力を身に付け、自己や他者を敬う心を育む教育活動を行います。　**真結身**

【２年】
自己を理解するとともに、社会に積極的にかかわる豊かな心を育む教育活動を充実させます。　**真結身**

【３年】
進路目標を達成するため、多面的な学習活動を学校生活全体で行います。　**真結身**

【情報会計科】
資格取得を通した人材育成を加速させます。　**真結**

〇未来を展望した教育課程の整備を行います。
〇授業研究を行い、授業の質的改善を進めます。
〇教育活動を的確に評価し、改善を切れ目なく行います。**真結身**

☆生徒の実態や進路希望に応じた課外や支援を充実させます。　**真結**

☆社会人として必要な挨拶、正しい言葉遣い、みだしなみ、公共マナーや時間の遵守を学校生活全体で指導します。　**身**

☆自他の命や心身を大切にする学校行事等を充実させます。　**身**

校訓

真結身（まゆみ）の教え＜生徒の行動指針＞

- 真摯（しんし）　真理を探究し、何事にも真摯に取り組む
- 結束（けっそく）　互いに助け合い、友情を結び協調し合う
- 身命（しんめい）　自他の生命を尊重し、健全な心身をつくる